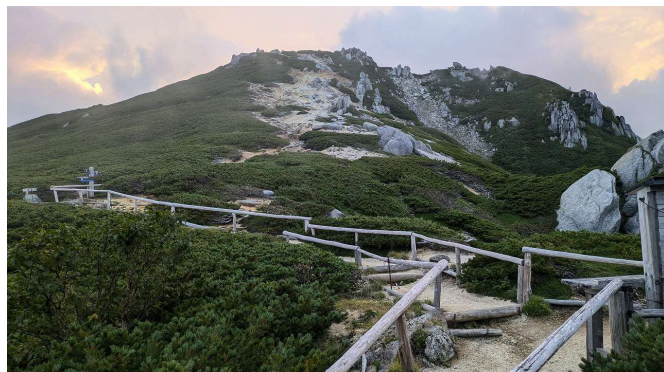


今年になって残り4つとなった百名山、7月に北海道の幌尻岳に登り、8月に南アルプスの光岳・聖岳に登り、あと中央アルプスの空木岳の1座になりました。百名山完登を達成するために9/2(月)~9/4(水)に計画しました。秋元さん藤倉さんが参加してくれて3名になりました。9/2(月)の朝出発して麓の民宿に前泊し、9/3(火)に登頂して頂上直下の小屋に泊り、9/4(水)に下山する計画としました。強い台風10号の進路が定まらず、直前まで迷いましたが、天気予報の傾向が良い方向に向かっているため「決行」を決めました。

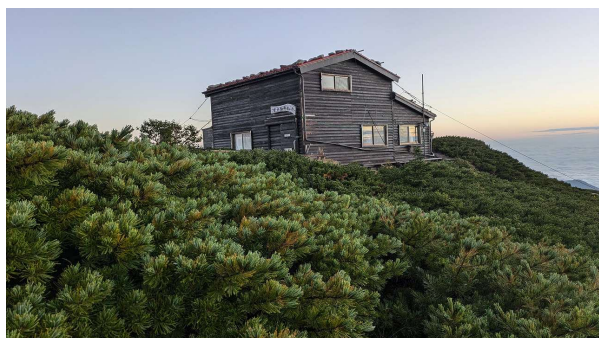
9/2(月) 出発の朝、盛岡は曇り空でしたが、高速道を進んでいくほどに青空が広がってきました。今回は秋元さんと交代で運転でき本当にラクチンでした。順調に進み、駒ヶ根ICから5分ほどで予定通り16:00に民宿「天山」に到着しました。近くの温泉「コマクサの湯」で入浴し、夕食後早々と就寝しました。

9/3(火) 朝食は5:30から「五平餅」でした。民宿から2分ほどで登山口の駒ヶ根スキー場駐車場に到着。以前は林道終点まで車で行けたのですが、今は林道が通行止めで1時間ほど歩かなければなりません。6:10登山



開始、天気は快晴で汗をかきながら登りました。三本木地蔵で山小屋の管理人さんに追い越されたそうです。林道終点に東屋があり、女性2人が休んでいました。この2人とは途中追い越され、小屋で会うことになります。池山避難小屋の前の水場で給水し、右回りに登山道を選択しましたが、長いトラバースと歩きにくい急登でした。下りは「遊歩道」経路を選択しましたがこちらは快適でした。マセナギの道標から痩せ尾根の急登になり、大地

獄・小地獄の鎖場を何とか越えましたが、「帰り大丈夫かな？」と不安になるほどでした。迷い尾根からも急登は続き、空木平の分岐からすぐに森林限界になり、大きな「駒石」に到着。そこからもまだまだ大変でザラザラの真砂土の急斜面をよじ登り、15:30駒峰ヒュッテに到着しました。小屋の管理人さんから「早かったですね」と言われましたが、三本木地蔵で追い越すとき「このペースで大丈夫かな？」と懸念していた



とのことでした。小屋の受付を済ませて、空身で頂上に向かいました。頂上への登山道も真砂土で、所々雨水などで浸食され歩きにくかったです。8分で頂上に到着、15:45でした。山頂手前から私が歩く姿を動画撮影してくれて、携帯圏内だったのですぐにLINEにアップしてくれました。その後、山頂でのサプライズで、皆さんからの寄せ書きを藤倉さんが取り出し、一緒に記念撮影しました。下山は5分で小屋に戻り、管理人さんに「空木岳が100座目です」とお伝えしたら、「小屋からのお祝いです」と2人の女性を含めて5人全員にビールなどを振舞ってくれました。小屋の外のテラスで飲んでいたのですが、ガスがかかって来て寒くなってきたので小屋の中に入り、お湯を沸かして夕食としました。18:30頃就寝しましたが、暗くなってから雨が降り始めましたが、夜中には止んで星空になりました。

9/4(水) 4:00に起床、朝食後5:20、明るくなってきたので下山開始です。3日目も快晴の良い天気です。下山は右回りに空木平避難小屋へのコースを選択しました。こちらの登山道は真砂土が崩れていたり、石がゴロゴロだったりで大変歩きにくく、コースタイム30分を1:30かかりました。「この調子では盛岡への到着は日付が変わるかも？」と思いましたが、大地獄・小地獄の鎖場も頑張って下り、何とか13:30に登山口に下山できました。高速道を快適に飛ばし、盛岡には23:00に帰り着きました。心配した天候も3日間とも上天気で、無事に100座目を達成できて大変幸せに思います。(平井)

